

ファミリースタイル in 嬉野温泉 全国ソフトバレー K・three 優勝 佐賀大会

第24回全国ソフトバレー佐賀大会・ファミリースタイル in 嬉野温泉で、県代表として出場した市内のチーム K・three が優勝しました。監督の塚原由行さん(鍋山町)は「短い練習期間でしたが、子どもたちがびっくりするほどの成長をみせてくれ頑張ってくれたおかげです」と話してくれました。おめでとうございます。

本秘書広報課
☎ 21・2226



「トロフィーがもらえるところまで勝てうれしかったです」と報告していただきました。おめでとうございます。



本スポーツ振興課 ☎ 25 - 0930

第37回全国高等学校総合文化祭囲碁部門大会

囲碁個人戦・男女ともに優勝



第37回全国高等学校総合文化祭囲碁部門大会男子個人戦で県立栃木高等学校3年癸生川聡君=写真⑤=が、同女子個人戦で白鷗大学足利高等学校3年塚田花梨さん(栃木市在住)=写真⑥=が、見事優勝しました。

市民に希望を与えるとともに本市の名声を高められたことに対し、感謝状を贈呈しました。

本文化課 ☎ 20 - 1089

カラテドリームカップ2013全国大会

女子型部門 優勝と3位に輝く

カラテドリームカップ2013全国大会で、中高生女子の型部門で栃木翔南高校1年大塚優子さん=写真⑦=が優勝、小学生女子高学年の型部門で合戦場小学校5年大塚優美さん=写真⑧=(ともに都賀町合戦場)が3位と姉妹で栄誉に輝きました。

8月28日、市長へ表敬訪問し、それぞれ「緊張

マダニに注意!

『重症熱性血小板減少症候群(SFTS)とは』

SFTSは、平成23年に初めて原因ウイルスが特定された新しい感染症で、SFTSウイルスを持つマダニに咬まれることにより感染する病気です(感染者の血液・体液との接触感染も報告されています)。

有効なワクチンは現在ありません。

特異的な治療法もなく、対症療法が主体となります。

SFTSウイルスを持つマダニは、イエダニやヒョウダニなどの家庭内に生息しているダニとは異なり、草むらや藪、森林などの屋外に生息しています。

これまでのところ、患者発生報告のあった地域はすべて西日本ですが、マダニ類は全国に分布しているの

で、今後県内でも感染が確認されることがあります。

草むらや藪、森林などに入る場合は、長袖・長ズボンなどを着用して肌の露出を減らし、マダニに咬まれないように注意しましょう!

詳しくは、市ホームページ「マダニに注意!」をご覧ください。

本健康増進課 ☎ 25 - 3511

大健康福祉課 ☎ 45 - 1788

藤健康福祉課 ☎ 62 - 0904

都健康福祉課 ☎ 29 - 1103

西健康福祉課 ☎ 92 - 0311

図書館貸出カード更新を

3年ごとに更新することになっていきます。該当される方は、図書館窓口で案内します。更新の手続きをお願いいたします。(市内のどの図書館でも手続き可) カードの登録内容(住所・氏名など)に変更がある方は、免許証などの証明できるものをお持ちください。



詳細は、各図書館や市ホームページ等で案内します。

市内各図書館又は本生涯学習課 ☎ 43 - 9218

募集

栃木市歯及び口腔の健康づくり推進条例案意見募集

市は、「栃木市歯及び口腔の健康づくり推進条例」の制定準備を進めています。歯及び口腔の健康づくりを総合的かつ効果的に推進することにより、市民の生涯にわたる健康の保持及び増進を図るため、条例を制定しようとするものです。

この条例案について、みなさんの意見を募集します。対象者 市内在住・在勤・在学の方、市内に事業所等を有する個人・法人等

資料の閲覧場所 本健康増進課、大健康福祉課、健康福祉課、都健康福祉課、西健康福祉課、市健康福祉課、市政情報センター(本庁舎3階)、市ホームページ

提出方法 10月18日(金)必着で閲覧場所にある意見書式(市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入の上、次のいずれかの方法で提出。

新庁舎の開庁に合わせ、市民サービスの向上及び市有資産の有効活用を図り、自主財源の確保を目的に、新庁舎2階ロビーに「広告付地図案内板」の設置を予定しています。

第4回 ちぎぎの四季 観光写真コンテスト作品募集

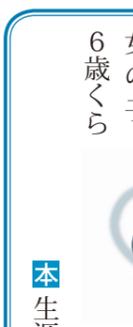
栃木市の「人」「自然」「文化」「祭り」など、様々な写真は市内で撮影した未発表のものに限り、合成等の加工創作された作品は不可。

賞金3万円+副賞▽優秀賞(3点) 賞金1万円+副賞▽春夏秋冬賞(4点) ギフトカード5千円▽観光協会賞(5点) ギフトカード5千円▽入選(7点) ギフトカード3千円

その他 応募作品は、選外のみ返却します(郵送で返却希望の方は、返信用切手を同封ください)。

主催 栃木市/共催 (一社) 栃木市観光協会、大平町観光協会、栃木市藤岡町観光協会、つがまち観光協会、西方町観光協会/協賛 栃木県カメラ商組合 栃木支部

本生涯学習課 ☎ 21 - 2731



Happy子育て 19 心温まる風景に出会って

ショッピングセンターのことです。ベビーカーの上で文字通り「火がついたように泣く赤ちゃん。授乳の時間になっていたのでしよう。ママは授乳できる場所を探してウロウロ。その様子を見て、3歳くらいの女の子、6歳から

いの男の子:次々ベビーカーの傍らに集まってきて心配そうにのぞき込んでいます。子どもの後ろにいたお父さんが「いつも保育園で小さい子の面倒も見ていたから、きつと心配になったのでしよう」と。